

## オプトアウト情報公開文書

2014年1月から2016年12月までに当院で原発性肺癌に対して手術を受けられた患者さん及びご家族の方へのお知らせ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報の記録に基づき実施する研究です。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（平成26年12月22日制定 平成29年2月28日一部改正）」により、対象となる患者さんのお一人おひとりから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開するとともに、参加拒否の機会を保障することとされています。この研究に関するお問い合わせ、また、ご自身の診療情報が利用されることを了解されない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。利用の拒否を申し出られても何ら不利益を被ることはありません。

### 1. 研究課題名

多施設データベースを用いた、原発性肺癌切除後予後解析についての研究

### 2. 研究期間 2020年6月 ～ 5年間

3. 研究機関 京都大学、天理よろず相談所病院、北野病院、長良医療センター、大津赤十字病院、京都桂病院、兵庫県立尼崎総合医療センター、大阪赤十字病院、京都市立病院、日本赤十字社和歌山医療センター、倉敷中央病院

### 4. 実施責任者

伊達洋至 京都大学大学院医学研究科 呼吸器外科学、教授

### 5. 研究の目的と意義

多施設共同研究により多くのデータを分析することが可能となり、原発性肺癌の中でも希少な組織像を有する患者さんの予後解析など単施設のデータでは明らかにできなかった予後因子を同定することが可能となると考えられます。

### 6. 研究の方法

2010年1月1日から2019年12月31日までに研究参加施設において原発性肺癌の診断のもと切除を受けた患者さんを対象とします（当院は2014年1月から2016年12月までに切除を受けられた患者さんが対象）。診療録から情報を取得しデータベースに登録します。新たに検体を採取したり、患者さんにご負担をお願いしたりすることはありません。

### 7. 個人情報の取り扱い

各施設からデータベースに登録する前に完全に匿名化を行います。

## 8. 問い合わせ先

藤永卓司 国立病院機構長良医療センター呼吸器外科

〒502-8558岐阜県岐阜市長良1300-7 ・ 058-232-7755

## 9. その他

本研究に伴う謝礼はありません。

本研究の参加による経済的負担または謝礼はありません。